第６回日本心筋保護研究会学術集会

大会長：原 哲也先生（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科/麻酔集中治療医学）

日時：2025 年 6 月 28 日（土）　9:30-18:00（予定）

ハイブリッド開催（ZOOM 運用）

会場：出島メッセ長崎（長崎県長崎市尾上町 4-1・JR 長崎駅隣接）

https://dejima-messe.jp/

＊特別講演
＊教育講演
＊ランチョンセミナー
＊Current Topics Session
＊スポンサードセミナー
＊一般演題
＊特別企画　：「心筋保護ガイドライン 2024 を読み解く」

区　分	参加費
医師	3,000円
コメディカル（技士／看護師など）	2,000円
メーカー／業者	10,000円
学生	無料

一般社団法人 日本心筋保護研究会

https://jsmp.jp/6th/

学術集会プログラム

＊特別講演（9:50-10:20）30min

座長：原 哲也先生（長崎大学・麻酔集中治療医学）

「長崎の医学史」

増﨑 英明先生（長崎大学名誉教授）

＊教育講演（10:20-11:10）50min

座長：赤地 吏先生（帝京平成大学）

「心筋細胞のカルシウムイオン動態および虚血再灌流傷害」

山本 浩史先生（秋田大学附属病院・医療 DX センター遠隔医療推進部門）

「Microplegia の基礎と臨床：臨床的意義と適応指針は確立されているか？」

森田 紀代造先生（東京慈恵会医科大学・心臓外科学講座）

＊Current Topics Session（11:20-12:00）40min

座長：配野 治先生（千葉メディカルセンター・臨床工学部）

Ⅰ「心筋保護の無作為化比較試験の課題とその実際」

長谷川 翔大先生（神戸大学医学部附属病院・心臓血管外科）

Ⅱ「低侵襲心臓手術（MICS）における Bretschneider 液（HTK 液：Custodiol®）の心筋保護戦略としての有用性と課題 －当センターでの運用実績を踏まえて－」

勝乗 勇己先生（埼玉医科大学国際医療センター・臨床工学部）

＊ランチョンセミナー（12:10-13:00）50min

座長：原 哲也先生（長崎大学・麻酔集中治療医学）

「病院組織のマネージメント －良質で効率の良い医療と教育を実現するために－」

築部 卓郎先生（神戸赤十字病院・心臓血管外科）

＊スポンサードセミナー（13:20-14:20）60min

（協賛：ノバ・バイオメディカル株式会社）

座長：山本 浩史先生（秋田大学附属病院・医療 DX センター遠隔医療推進部門）

Ⅰ「植込み型補助人工心臓治療の現状と展望－Bridge to recovery を含めて－」
小野 稔先生（東京大学・心臓外科）

Ⅱ「心臓手術周術期におけるイオン化マグネシウム測定の意義」
山浦 健先生（九州大学大学大学院医学研究院・麻酔・蘇生学分野）

＊一般演題（14:30-15:30）60min

座長：藤井 正大先生（日本医科大学千葉北総病院・心臓血管外科）
堤 善充先生（聖マリア病院・臨床工学部）

Ⅰ「心筋保護法の変更に関する検討」
村上 望先生（千葉メディカルセンター・臨床工学科）
Ⅱ「低侵襲心臓手術における心筋保護への取り組み」
隈元 泰輔先生（済生会熊本病院・麻酔科）
Ⅲ「低侵襲心臓手術における心筋保護液の投与間隔に関する検討」
吉富 拡先生（長崎大学病院・ME 機器センター）
Ⅳ「マイクロプレジャー型心筋保護法の実験的検討」
山﨑 隆文先生（亀田総合病院・ME 室）

＊特別企画（15:40-17:10）90min

「心筋保護ガイドライン 2024 を読み解く」

座長：森田 紀代造先生（東京慈恵会医科大学・心臓外科学講座）
原 哲也先生（長崎大学・麻酔集中治療医学）
特別発言：山本 浩史先生（秋田大学附属病院・医療 DX センター遠隔医療推進部門）

Ⅰ「術式・疾患・病態に対応した心筋保護法」
齋木 佳克先生（東北大学・心臓血管外科）
Ⅱ「心筋冷却による心筋保護効果について」
皆川 正仁先生（弘前大学医学部・胸部心臓血管外科）
Ⅲ「ガイドラインから読み解く臨床工学技士に必要なモニタリングと実施記録」
後藤 武先生（弘前大学医学部附属病院・臨床工学部）
Ⅳ「 未 題 」
横塚 基先生（三井記念病院・麻酔科）
各講演後、30 分の総合討論。